

七峡だより

令和 3年10月29日
荒川区立第七峡田小学校
校長 高 田 大

いよいよ運動会です！

副校長 三浦 亜紀

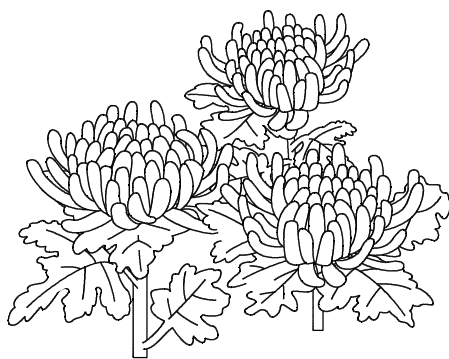
朝晩の冷え込みがめっきり厳しくなりました。自然に恵まれた七峡小の校庭では、桜や銀杏等が赤や黄色に染まり、きれいなグラデーションになっています。実は、ほんの半月前までは、体育のたびに校庭の暑さ指数計の所に駆けつけては状態を確認していました。それなのに、ここ数日は逆に寒さ対策の話が出ています。季節の移り変わりの早さに戸惑いを感じるほどです。

そんな時期ですが、10月は例年より約1ヶ月遅い実施の運動会に向け、学校一丸となって取り組んできました。低学年の演技は何とも可愛らしく、その中でも一生懸命さが感じられます。中学年の「花笠2021」は笠の風を切る音がかっこよくて、毎日上手になるのが分かりました。高学年の「七峡ソーラン」、徐々に迫力を増していました。明日の運動会では更にがんばりが見られそうで楽しみです。

さて、その中で、先日東京都のリバウンド防止措置期間が終わり、今までできなかった教育活動に対しての方針が出されました。できるようになった事柄を見たときに、目をとめたものの一つに『声』があります。この1年半ほどの間、飛沫感染を防ぐため、マスクをしてはいるものの、社会的に大きな声での会話は控えるようになってきました。それは子どもたちも同様です。今回、措置の解除とともに声を出せるようになり、運動会の演目でかけ声をかけようとしたり、また大きな声で返事をしようとしたりするたび、子どもたちの戸惑いを感じます。「やっていいの？」という気持ちが感じられるのです。

日常を取り戻すということにも段階があり、引き続き子どもたちの心へのアプローチの必要性を感じます。今後の子どもたちの学びが豊かなものになるよう、工夫を重ねながら教育活動を進めていきたいと思います。

この行事でまた子どもたちが一回り大きくなれるよう、職員一同一丸となり取り組んで参ります。駐輪場の件などではご不便をおかけいたしますが、引き続きご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



5年生 清里移動教室(10/7,8)に行ってきました！

「礼儀正しく、ルールを守り、協力しよう」や「自然の美しさや文化について学ぼう」をめあてに清里移動教室に行ってきました。1泊2日と、例年よりも短い間でしたが、思い出に残る学校行事となりました。児童の感想を紹介します。

★1日目は、布団の準備を協力したり、竹細工では講師の先生の話をしっかり聞いて作業したりすることができました。清里の自然を見たり、みんなで宿舎に泊まったりすることで様々な発見があって、とても楽しい思い出になりました。

★本物のモグラや鹿の角をさわったり、森で静かな時間を過ごしたりしたことが心に残りました。時間を守りながら、掃除やシーツをひくことを協力して行いました。困ったときに、お互いに助け合うことができました。時間を守ること、友達と協力することの大切さを改めて実感しました。

～～～委員会紹介②～～～

コロナ禍の中でも工夫をしながら取り組んでいます。2回に分けて、紹介していきます。

★飼育栽培委員会では、うさぎのかんきちのお世話をしています。水を入れかえたり、ご飯をあげたり、かんきちの小屋のそうじをしたりしています。特に、夏は暑くなるので、こまめに水を入れかえていました。かんきちが気持ちよく過ごせるようにそうじをこまめにしています。(飼育栽培委員会 委員長)

★放送委員会では、朝、休み時間、給食のときなどに放送をしています。休み時間に放送をするのがおけると、みんなが教室にもどる時間がおそくなってしまっているので、放送がおくれないように心がけています。5、6年生で協力して放送をしています。(放送委員会 委員長)

★図書委員会は、毎日、新聞の入れかえやその日に来た学年の人数を確かめています。その他にも、委員会活動の時間には、読書月間の準備や読み聞かせの練習をします。図書室では、静かに本を読んでください。(図書委員会 委員長)

★集会委員会では、集会の司会をしたり計画を立てたりします。みんなを楽しませられるような、集会の計画を立てていくので、見る時は静かに心の中で楽しみながら見てもらえると嬉しいです！これからも、集会委員会全員でがんばっていきます！(集会委員会 委員長)

★環境委員会の活動内容は、リサイクルボックスの回収と、校内清掃、1円玉募金、たまに雑草取りもします。最後にお願ひがあります。リサイクルボックスの中に児童の名前や写真がかいてある紙を入れないでください。それと、小さすぎる紙は入れないでください。(環境委員会 委員長)

展覧会に向けて 文化的行事委員長

本校では3年に1度の展覧会が、12月2日(木)～4日(土)に行われます。1年生～6年生が、平面作品と立体作品、共同作品そして、高学年は家庭科作品を展示し、2つのクラブが作品を展示します。子どもたちは、1学期からこの展覧会の為に試行錯誤を繰り返しながら作品と向き合ってきました。展覧会当日は、体育館いっぱい作品が飾られます。1人1人の個性あふれる作品をぜひご覧下さい。なお、保護者鑑賞日は12月4日(土)となります。詳しくは、後日配布のお手紙をご覧ください。

マラソン大会に向けて 体育主任

11月17日(水)にマラソン大会を実施します。昨年度同様、尾久の原公園での実施になります。5日からは本番に向けて練習を始めます。安全面や感染症対策を十分配慮した上で、児童ひとりひとりが達成感を得られるよう教職員一同取り組んで参ります。本番に向けてご家庭でも体調を整えていただければと思います。



11月の生活目標「感謝の気持ちをもって、人とのかかわろう」

生活指導主任

学校は、子どもたちの社会性を身に付けることができる場です。子どもたちは、学校という小さな社会の中で、集団で生活することの基礎を学びながら精神的に成長します。このコロナ禍の状況にあっても相手の気持ちを考えどのように行動すべきか考えながら行動することが大切です。その中でも生活をよりよくするために大切なものが、感謝の気持ちです。年上の人だけでなく、同学年の友達や下級生に対しても「ありがとう」という感謝の気持ちをもって生活してほしいと思います。